

特許出願中!
JFE建材のオリジナル技術

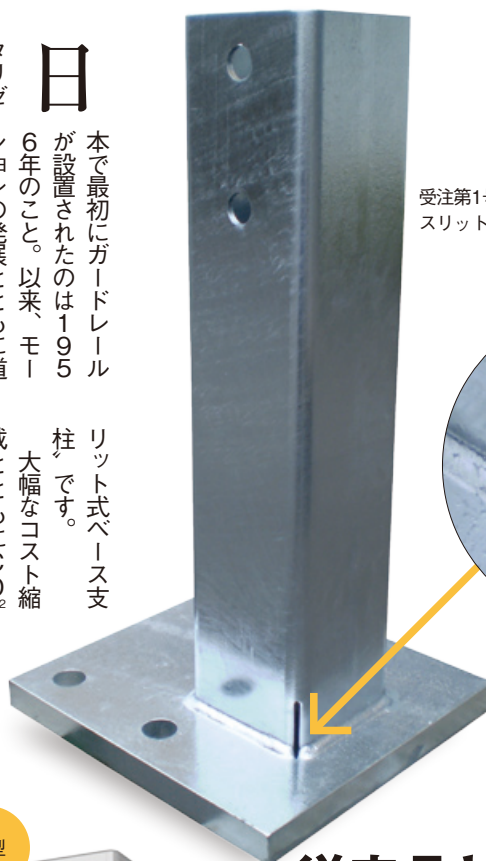
スリット式ベース支柱



箱根宮ノ下に設置された日本初のガードレールは、JFE建材の設立母体である日本鋼管の製品でした

ガードレールは、設置場所に応じた種類と強度があり、国内最強タイプが3山ガードレールです。主に高速道路に用いられていますが、最近の鋼材価格高騰の影響から、コスト削減に向けた早急な取り組みが必要となってきました。そこで3山ガードレールに用いるベース式支柱※の軽量化を図り開発したのが、従来タイプと強度が同等、かつ軽量化を実現したス

日 本で最初にガードレールが設置されたのは1956年のこと。以来、モータリゼーションの発展とともに道路整備が進められ、交通安全上欠かせることのできない存在となっています。



受注第1号のスリット支柱

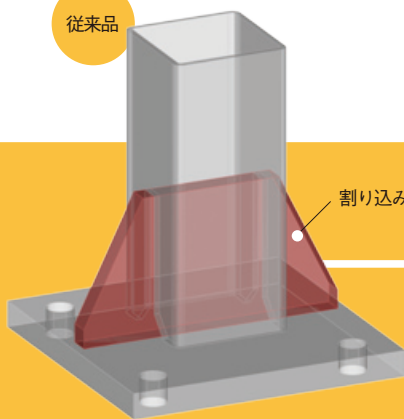


3山ガードレール(支柱は従来品)

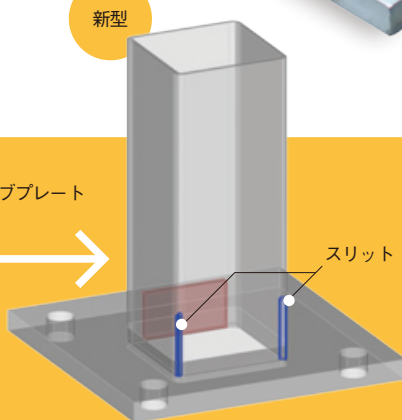
※ベース式支柱...
主に高速道路の橋梁上に設置

リット式ベース支柱です。大幅なコスト削減とともにCO₂排出削減にも貢献するこの商品は、需要家からの評価も高く、早くも受注第一号が、12月中旬より施工されています。これからもより安心、安全な商品の開発に力を注ぎます！

従来品



新型



従来品と同等の強度で約20%の軽量化に成功!

支柱1本あたり鋼材を約20%削減したことにより、コスト削減と施工性向上を実現しました。軽量化により従来品に比べCO₂の排出削減にも貢献。1000m(1000本)設置した場合、一般的な乗用車50,000km走行時の排出量に相当するCO₂を削減できます。

従来品からココが変わった!

従来のベース支柱は、割り込みリブプレートで強度を確保していましたが、新型支柱では、スリットを用いることで、従来品と同等の強度を得ることに成功しました。スリット部で支柱を座屈させることで、変形と強度を保持するというメカニズムを採用しています。



ベース式支柱の性能は、支柱の静荷重(曲げ)試験により検証しています。(左)支柱の変形状況。(右)静荷重試験：(財)建材試験センター

お問い合わせやご質問など、お気軽にご連絡ください。

JFE建材(株) ● 道路プロジェクト営業部・03-5644-5630 / 道路技術部・03-5644-1265